

平成20年8月6日

各 位

上場会社名 朝日放送株式会社
 代表者 代表取締役社長 渡辺 克信
 (コード番号 9405)
 問合せ先責任者 経理局長 沖中 進
 (TEL 06-6458-5321)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	42,800	△600	△600	△600	△143.43
今回発表予想(B)	40,900	△1,900	△1,900	△1,400	△334.67
増減額(B-A)	△1,900	△1,300	△1,300	△800	――
増減率(%)	△4.4	――	――	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	42,998	1,757	2,019	1,066	254.89

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	85,900	1,500	1,400	500	119.52
今回発表予想(B)	82,000	△1,000	△900	△900	△215.14
増減額(B-A)	△3,900	△2,500	△2,300	△1,400	――
増減率(%)	△4.5	――	――	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	83,352	3,227	3,666	1,574	376.43

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	36,200	△900	△900	△800	△191.24
今回発表予想(B)	34,400	△2,200	△2,200	△1,500	△358.57
増減額(B-A)	△1,800	△1,300	△1,300	△700	――
増減率(%)	△5.0	――	――	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	37,767	1,083	1,242	694	165.93

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	72,700	400	300	100	23.90
今回発表予想(B)	69,000	△2,000	△2,000	△1,300	△310.76
増減額(B-A)	△3,700	△2,400	△2,300	△1,400	――
増減率(%)	△5.1	――	――	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	73,032	1,852	2,106	898	214.86

修正の理由

当第1四半期の日本経済は、原油価格や原材料費の高騰を受け不透明感がなお一層強まりつつあり、当社グループの主力のテレビ放送事業においても、テレビスポット広告の地区投下額が前年同期を予想以上に下回る厳しい状況で推移しております。また、費用面では、新社屋移転に伴い、現時点でおよそ15億円程度の一時費用を見込んでおります。

積極的な営業活動を展開するとともに、費用についても一層の削減を行います。平成20年5月15日に公表いたしました業績予想を連

結、個別ともを下回る見込みとなりました。

(注)本資料の業績予想は、発表時現在において入手可能な情報に基づいて作成したものです。実際の業績は、今後の様々な要因によって本資料の予想数値と異なる可能性があります。

以 上